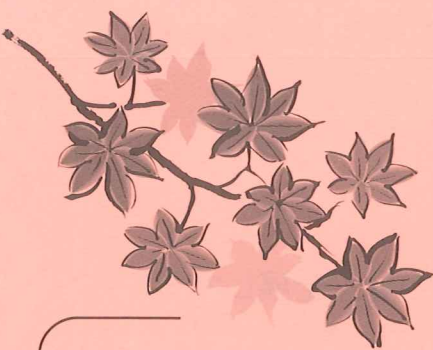


第6回 高野山霊宝館



もみじ祭



フォトコンテスト

テーマ 「癒しの高野山」

3月11日に発生した地震と大津波。突然の災害に、被災者だけではなく、報道されるその被害の大きさに、多くの人々がお心を痛められました。人々の心をなぐさめる、高野山で撮影された「癒し」の写真を募集いたします。

応募期間 平成23年11月1日（火）～11月30日（水） 当日消印有効

応募要項 ①A4版（21×29.7cm）にプリントされた作品。

（プリント紙の種類は問いません）

- ②撮影場所と、その写真に関するコメントを200字程度で添えてください。
- ③作品の裏面に天地がわかるよう上端に「上」と記載し、住所・名前・年齢（任意）を明記してください。
- ④応募者1名につき、1点の応募。

もみじ祭講演会

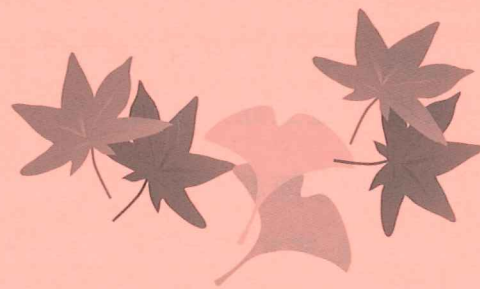
秋期企画展「弘法大師と密教儀礼」開催に合わせ、弘法大師空海についての講演を霊宝館館長が行います。

日時 平成23年11月6日（日）14:00～15:00

講師 静慈圓（当館館長）

会場 霊宝館迎賓館

聴講無料。定員40名。要電話予約。



ミュージアムトーク

秋期企画展「弘法大師と密教儀礼」の展示を当館学芸員が解説します。

日時 平成23年10月30日（日）
14:00～15:00

聴講無料。事前申し込み不要。

無料拝観日

「関西文化の日」に協賛し、平成23年11月7日（月）を無料拝観日とします。

フォトコンテスト応募先・お問い合わせ先
〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山306
高野山霊宝館内「もみじ祭」係
TEL: 0736-56-2029

第6回高野山靈宝館もみじ祭

は せ が わ ち こ う
長谷川智弘作品展

結びの世界「みやび」

仏教伝来とともに、「華鬘^{けまん}結び」などの複雑な結びが伝わり、発展してきた日本の結びは、平安時代には女性の教養のひとつとされ、身の回りの大切な物を飾る身近な装飾として、さらに多くの結びが生まれました。

伝統的な檜扇^{ひおうぎ}や被布^{ひふ}の結びをはじめ、現代の感性にも合う新しい結びの作品など、「みやび」な結びの世界を、ぜひご覧ください。

日時 平成23年9月27日（火）～10月3日（月） 10:00～16:00

会場 靈宝館迎賓館

料金 無料

長谷川智弘プロフィール

生糸を扱う祖父と、紅花を扱う祖母の影響で紐や糸に縁ある環境で育つ。

平成10年 得度

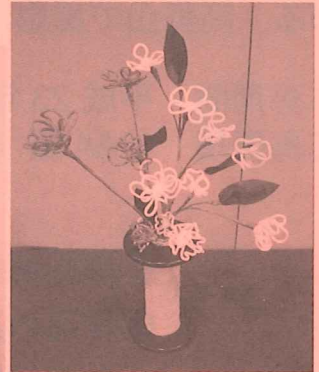
平成18年 高野山大学120周年世界学術大会出展

平成19年 高野山大師教会ギャラリーにて

～22年 『結びの世界』開催

平成21年 高野山東京別院にて「結び手習い教室」開設

平成22年 「仏事結び研究会」設立



秋の茶会と書道展

靈宝館の拝観者に、高野山大学茶道部員がお抹茶のお接待を行います。合わせて書道部員の書道作品も展示します。

日時 平成23年11月12日（土）・13日（日） 10:00～16:00

会場 靈宝館迎賓館

書道展は無料ですが、お抹茶のお接待は、秋期企画展をご覧いただいた方を対象とします。また、茶会はお菓子がなくなり次第終了させていただきます。

高野山大学茶道部

部員 7名

少ない人数ですが、毎週みんなでお稽古にはげんでいます。精一杯、おもてなしさせていただきますので、紅葉のもとでの一服をお楽しみください。

主な活動

青葉まつり茶席の奉仕。秋茶会など。

高野山大学書道部

部員 21名

日々の練習に加え、年2回の合宿では、宿坊に泊まり込んで作品制作に打ち込んでいます。力作の数々をご覧ください。

主な活動

青葉まつり出品。

毎年の河内長野ラブラリーホールでの学外展など。